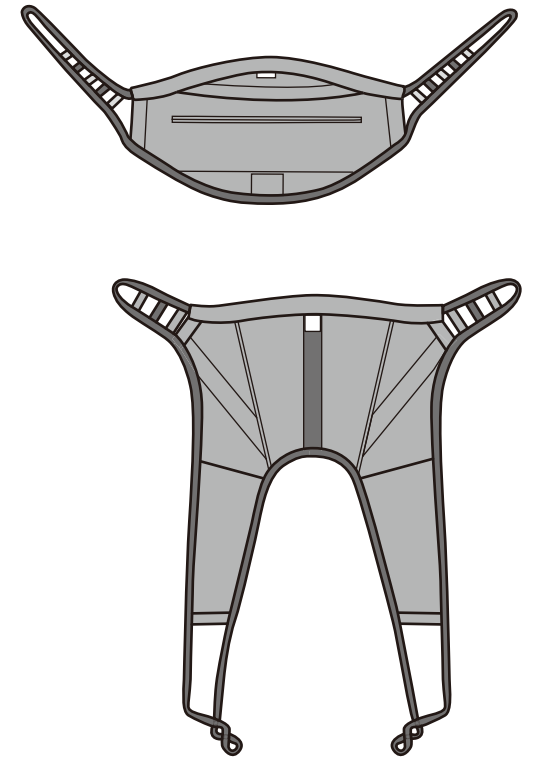


SKYLIFT

スカイリフト専用スリングシート

取扱説明書

この度はスカイリフト専用スリングシートをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」には、スリングシートを適切にお使いいただくための注意事項を記載しています。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずスカイリフト本体の取扱説明書とあわせてお読みください。
また、必要なときに読めるようにスカイリフト本体の取扱説明書とともに大切に保管してください。



<https://www.nasent.net> ナーセント 検索

目次

① 安全上の注意	P.1
② エアスリング AS-201	P.3
③ サポートスリング SS-202	P.5
④ トイレットスリング TS-204	P.7
⑤ エアスリング専用オプション品	P.9
⑥ 仕様	P.10
⑦ 日常のお手入れ	P.10
⑧ 保管方法	P.10

 **アイ・ソネックス** 株式会社

〒702-8004 岡山県岡山市中区江並100-7
TEL:086-200-1550 FAX:086-200-1553
ホームページ <https://www.nasent.net>

① 安全上の注意

必ずご使用の前に「安全に使用するための注意事項」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

■ここに表示した注意事項は・・・

製品を安全にお使いいただくため、またあなたや他の人への危害・損害を未然に防止するためのものです。注意事項は、誤った取り扱いをすることによって生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度に応じて「警告」と「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要事項ですので、必ず守ってください。

表示についての詳しい説明は下記の通りです。内容をよく理解した上で、本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重症を負う可能性が想定されている内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

警告

■スカイリフト専用スリングシートです。スカイリフト以外のリフトには、絶対に使用しないでください。

- その他のリフトに使用すると不適合によるけがや、落下する恐れがあります。

■スリングシートの選択にあたっては、必ず専門の医師や理学療法士、作業療法士などに相談してください。

- 介護を受ける方の症状や、身体機能によっては、適合しない場合があります。必ず専門の医師や理学療法士、作業療法士などにご相談の上、使用してください。

■適応体重を超える方には、使用しないでください。

- 耐荷重は 100kg です。体重が 100kg を超える人には、絶対に使用しないでください。

■スリングシートは、正しく装着してください。

- 誤った方法で装着すると、介護を受ける人がリフトから落下する恐れがあります。

■スリングシートのストラップは、スカイリフトのフックに確実にかけてください。

- ストラップがきちんとフックにかかっていないと、リフトから落下する恐れがあります。

① 安全上の注意

警告

■介護を受ける人の姿勢や表情に注意してください。

- リフトを操作し、介護を受ける人を立ち上げたり座らせたりするときは、必ず介護を受ける人の姿勢や表情をよく観察してください。ずり落ちそうになったり、痛みや苦痛、不安を訴えたりするときは、即座に使用を中止してください。

■使用後、身体部分の皮膚に変化がないかどうか確認してください。

- スリングシートを使用した後は、腰や太もも等、スリングシートが当たっていた身体部分の皮膚に変化がないか確認してください。赤くなったまま戻らないときは、ただちに医師の診察を受けてください。

■スリングシートは消耗品です。定期的に交換してください。

- 長期間の使用で摩耗や糸のほつれ、生地の変色がないかどうかを必ず確認し、破損した場合は、ただちに使用を中止してください。摩耗や損傷した状態で使用していると、スリングシートが破れて落下し、けがをする恐れがあります。

■スリングシートは、改造しないでください。

- スリングシートを切ったり縫いつけたり等の加工は、絶対にしないでください。

■スリングシートは、必ず着座時に外してください。

- 臀部が浮いた状態でスリングシートを外すと、落下してけがをする恐れがあります。

注意

■お手入れをするときは、スリングシートに記載されている洗濯絵表示を守ってください。

- 誤った洗濯方法を実施するとスリングシートが痛み、破損する恐れがあります。

■スリングシートは、ねじれがないように装着してください。

- スリングシートのストラップがねじれた状態でフックにかけたり、シートそのものがねじれた状態で装着すると、左右の長さがかかり身体が傾いたり、ねじれた部分が身体の局所にあたり、皮膚の擦過や内出血をする恐れがあります。

■スリングシートに、熱器具などの火気や、先の尖ったものを近づけないでください。

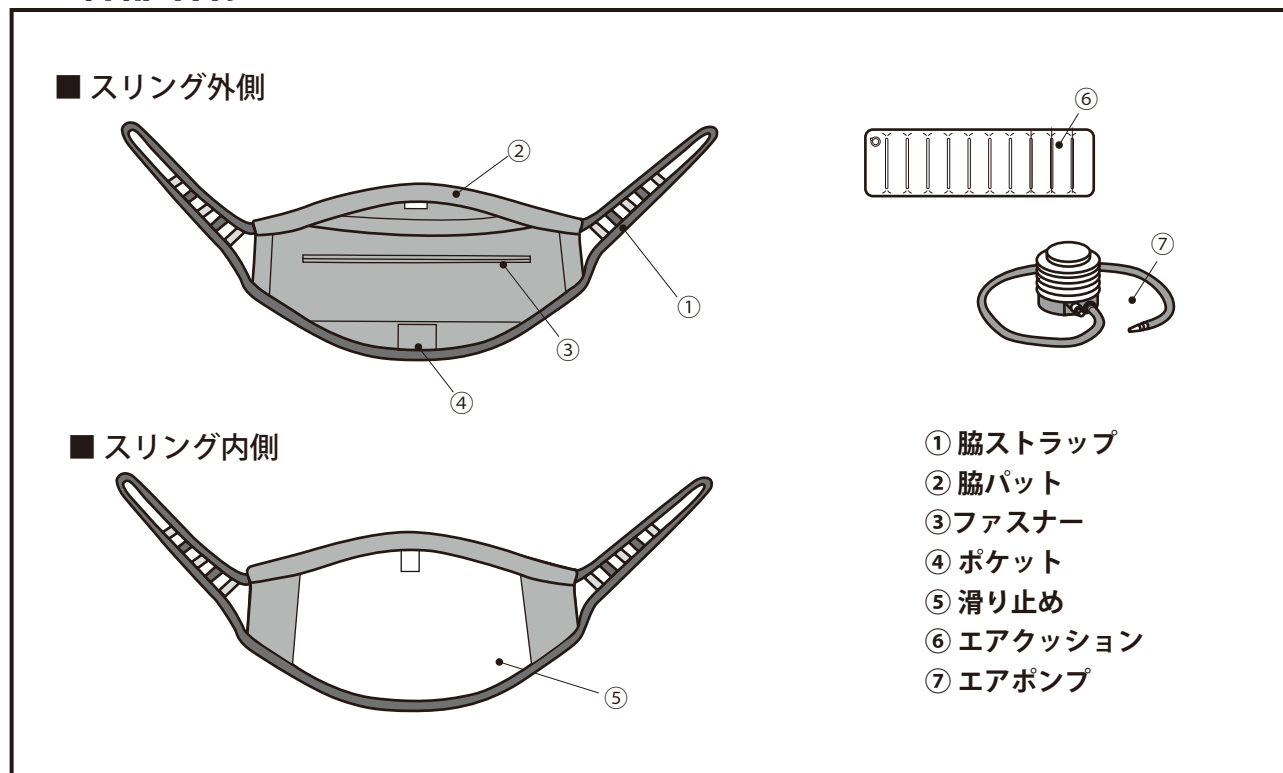
- 火気を近づけると、スリングシートが変形、変質、火災の恐れがあります。
- 先の尖ったものを近づけると、スリングシートが破損する恐れがあります。

② エアスリング AS-201

1. 特徴

- 立位姿勢で使用するためのスリングシートです。
- 洋式便器への移乗や、おむつ交換などの排泄ケア、入浴介助のために、ズボンや下着等を着脱する必要があるときに使用します。
- 端座位で上体や頭頸部を自力で保持でき、座位が比較的安定している方に適しています。
- 身体に密着して使用するため、エアクッションが内蔵されており、圧迫感を少なくしています。

2. 各部名称



!! 警告

■エアスリングを装着するときは、必ず身体と胸パットにすきまが生じないように、ストラップをしっかり引っ張って胸フックにかけてください。

- ストラップをゆるくかけた場合、身体が抜け落ちる危険性があります。また、あごが胸パットに乗るくらいまで身体がずり落ちると、胸が圧迫されて苦痛をまねく恐れがあります。

! 注意

■エアクッションの空気量は適切に守ってください。

- 空気量を50%以上入れて使用すると、エアクッションが破裂する恐れがあります。

② エアスリング AS-201

3. 装着手順

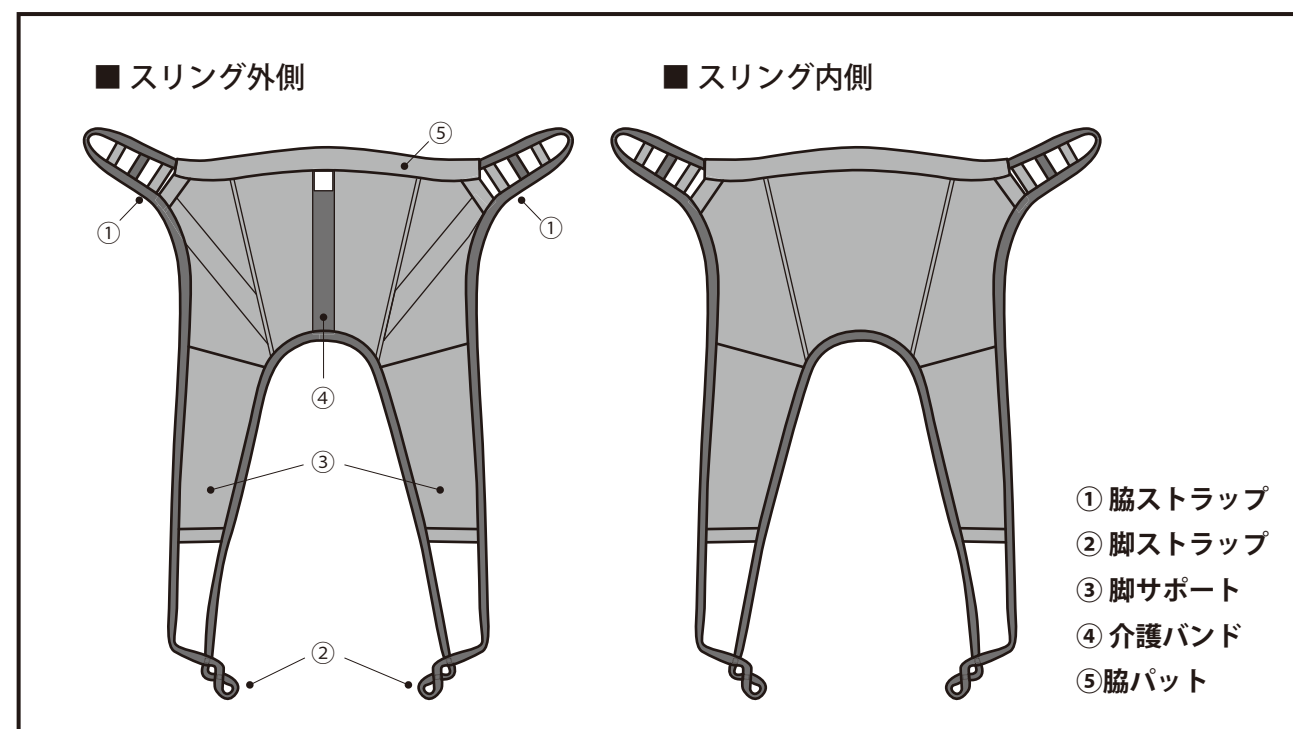
1. 端座位になる	2. エアスリングの中心を合わせる
介護を受ける人を端座位にしてください。このとき、両足が床に着く高さに電動ベッドの高さを調整してください。	エアスリングの中心と背中を中心を合わせます。ポケットに指を入れて、スリングの端が臀部にやや敷き込まれるように差し込みます。
3. リフトに足を乗せる	4. 胸パットを腹部にあてる
足台に足が乗せやすいように、電動ベッドの高さを調整します。スカイリフトの胸パットを、腹部を目安に合わせてから両足を乗せます。	スカイリフトを近寄せて、胸パットを腹部にぴったりとあてたら、前輪キャスターをロックします。
5. 膝パットを膝に合わせる	6. 胸パットを下げる
膝パット調整レバーを解除し、介護を受ける人の膝に合うまで長さを調整します。調整レバーを確実にロックしたら膝ベルトで両足を固定します。	ハンドスイッチの「さがる」を押して胸パットが自動で止まる位置まで、下げます。センサー付なので、安全な位置で自動的にとまります。
7. 脇ストラップをかける	8. 移動・移乗・排泄
左右の脇ストラップを同じ長さになるようにスカイリフトの胸フックへかけます。また、胸パットと身体に隙間ができないようにしっかり引っ張って掛けるようにしてください。	不快感や痛みがないか、表情を確認しながらリフトを昇降・移動します。着座時は、挟み込み防止のため、前輪キャスターはロックしないでください。

③ サポートスリング SS-202

1. 特徴

- ズボンや下着を着脱する必要がないときに使用する移乗用のスリングシートです。
- 臀部を包み込んで座位から中腰、立位姿勢までをサポートするので、エアスリングではずり落ちて立ち上がれない方に使用します。
- 下肢に重度の筋力低下や関節拘縮がある方や腹部肥満、円背などでエアスリングが滑って、使用できない方が対象です。

2. 各部名称



!! 警告

■サポートスリングを装着するときは、スリングで臀部がかくれるまで覆われていることを必ず確認してください。

- しっかり覆われていないと身体が抜け落ちたり、脇や膝裏が圧迫されたりする危険性があります。

■ループや脚サポートがねじれないように装着してください。

- ねじれた部分が身体の局所にあたり、皮膚の擦過や内出血をする危険性があります。

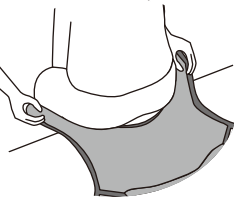
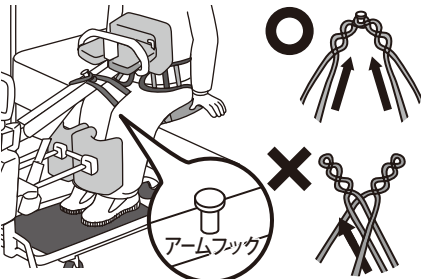
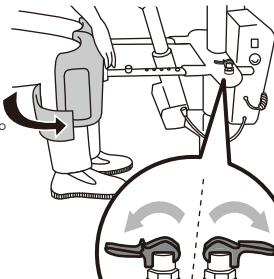
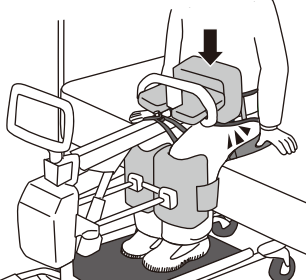
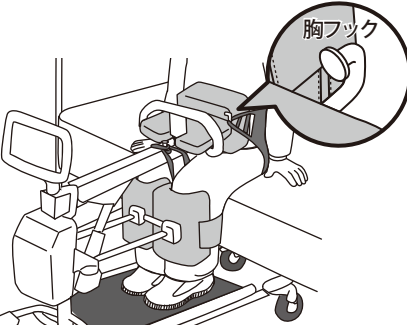
■左右のストラップは、必ず同じ長さになるようにしてフックにかけてください。

- 同じ長さでないと身体が傾いて姿勢が崩れ危険です。



③ サポートスリング SS-202

3. 装着手順

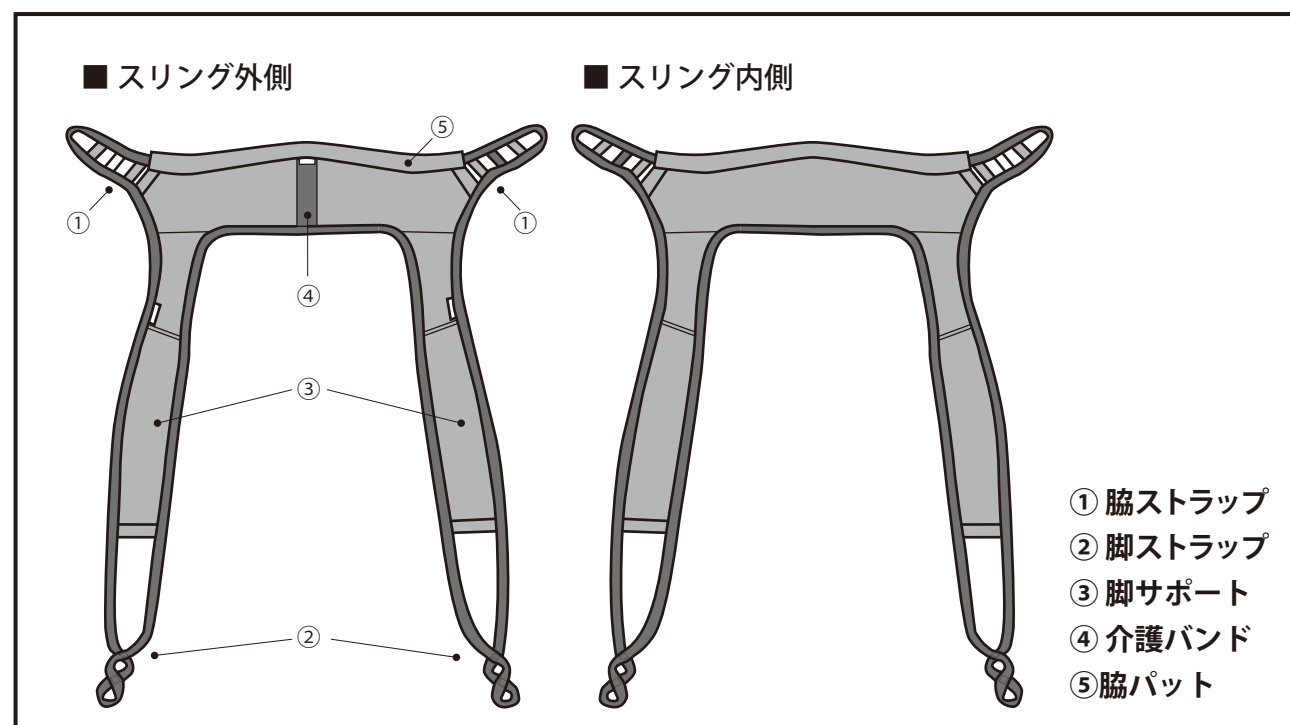
1. スリングをセットする サポートスリングの外側を下にして背中を中心に置きます。左右の脚サポートを平行に引っ張って、臀部に沿わせるように軽く敷き込みます。 	2. ストラップを引き出す 左右の脇ストラップを身体の前に廻します。脚ストラップを片脚ずつ太腿の下にくぐらせて内股から引き出して、左右の長さが同じになるように合わせてください。   	
3. リフトに足を乗せる 足台に足を乗せやすくするために、電動ベッドの高さを調整します。スカイリフトの胸パットを、腹部を目安に合わせてから両足を乗せます。 	4. 胸パットをお腹にあてる スカイリフトを近寄せて、胸パットを腹部にぴったりとあてたら、前輪キャスターをロックします。  	
5. 脚ストラップをフックにかける 左右の脚ストラップをクロスさせないで、同じ長さになるようにアームフックにかけます。脚サポートやストラップのねじれがないように注意してください。 	6. 膝パットを膝に合わせる 膝パット調整レバーを解除し、介護を受ける方の膝に合わせて長さを調整します。調整レバーを確実にロックしてから、膝ベルトで両足を固定します。 	
7. 胸パットを下げる ハンドスイッチの「さがる」を押し、胸パットが自動で止まる位置まで下げます。センサー付なので、安全な位置で自動的にとまります。 	8. 脇ストラップをフックにかける 脇ストラップをスカイリフトの胸フックへかけます。左右、同じ位置で同じ長さになるようにかけてください。 	9. 移動・移乗 不快感や痛みがないか、表情を確認しながらリフトを昇降・移動します。着座時は、挟み込み防止のため、前輪キャスターはロックしないでください。 

④ トイレットスリング TS-204

1. 特徴

- 洋式便器やポータブルトイレへの移乗や入浴介助のために、ズボンや下着を着脱する必要があるときに使用するスリングシートです。
- 臀部が広く開放されているため滑り落ちやすいので、体幹がしっかりしている方に適しています。
- 下肢関節に重度の変形拘縮がある方などでエアスリングでは、立ち上がる姿勢をとることができない方が対象です。

2. 各部名称



!! 警告

■トイレットスリングを装着するときは、脚サポートが大腿部で支えられるように注意してください。

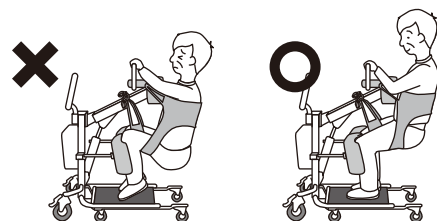
- 膝裏で支えると身体が抜け落ちたり、脇や膝裏が圧迫されたりする危険性があります。

■ループや脚サポートがねじれないように装着してください。

- ねじれた部分が身体の局所にあたり、皮膚の擦過や内出血をする危険性があります。

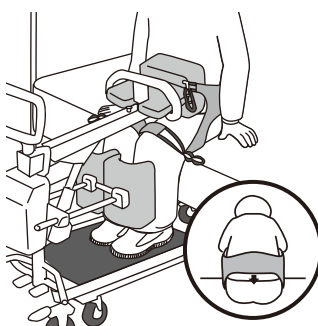
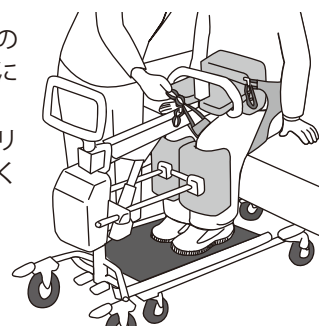
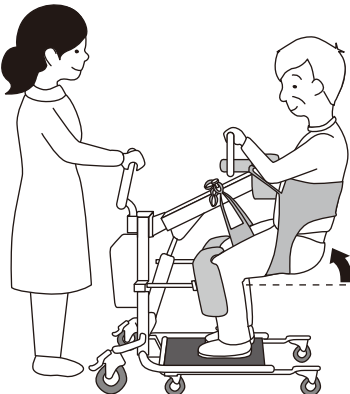
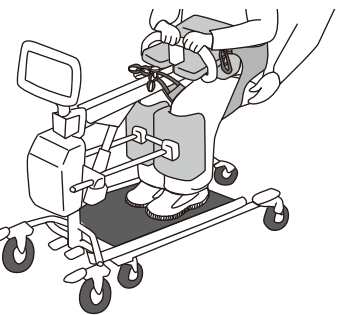
■左右のストラップは、必ず同じ長さになるようにしてフックにかけてください。

- 同じ長さでないと身体が傾いて姿勢が崩れ危険です。



④ トイレットスリング TS-204

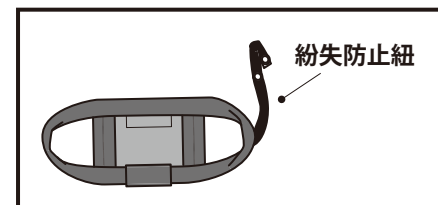
3. 装着手順

1. 脇ストラップをかける 脚サポートを太腿の内側から引き出しておき、脇ストラップを胸フックにかけます。また、ズボンのウエスト部分がスリングと重ならないようにズボンを少し下げておいてください。 	2. 脚ストラップをかけ、膝パットを調整する 引き出した脚ストラップの脚ループをアームフックにしっかりとかけます。膝パットが両膝にピッタリ合う位置まで調節してください。 	
3. リフト上昇・移動 ハンドスイッチの「あがる」を押しながら、介護を受ける方の臀部が浮き上がるまで、スカイリフトを上昇させた後、移動を開始してください。 	4. 移乗 洋式便座やポータブルトイレの近くまで移動してから、ズボンや下着を下してください。両側の坐骨が見えるところまでズボンや下着を下げると、着座した後、ズボン等をおろしやすくなります。 	5. 脚サポートを外す ハンドスイッチの「さがる」を押しながら下降させ、便座に着座させた後、脚サポートを外してください。膝パットを前方に移動させてから、両膝の下までズボンを下げてください。 
6. 脚ストラップをかける 排泄が終わったら、ズボンや下着を太腿まで引き上げた後、ズボンの上から脚サポートを内側に引き出し、脚ストラップを脚フックにかけてください。ズボンに皺ができないように気をつけてください。 	7. 下着、ズボンをはく 膝パットを両膝に合う位置に戻し、ハンドスイッチの「あがる」を押しながら、腰が浮き上がるまで上昇させた後、ズボンや下着を腰まで引き上げてください。 	8. スリングを外す ズボンや下着を整えてからスカイリフトを移動してください。ハンドスイッチの「さがる」を押しながら、ベッドや車いすに移乗した後、スリングを外してください。 

⑤ エアスリング専用オプション品

1. エアスリング専用胸パット

- エアスリングをより身体に密着させることで、立ち上がる時の滑りを防止して体幹を安定させます。

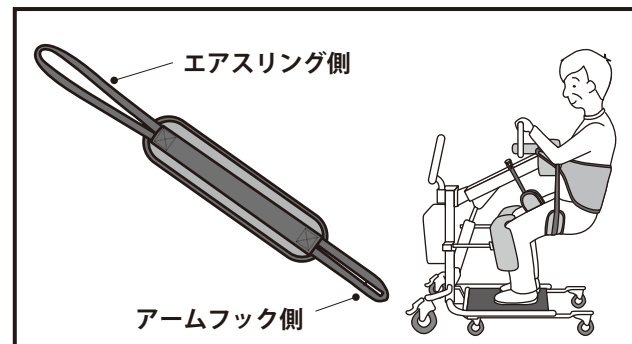


■エアスリングへの取り付け方

1	2	3
 エアスリングに、胸パットの紛失防止紐で、留めつけます。	 胸パットの穴にエアスリングのストラップ部分をしっかりと通してください。もう片方も同様に通します。	 エアスリングのストラップを左右均等になるようにスカイリフトの胸フックにかけてください。
装着方法		介護を受ける人とリフトの間を少しあけて作業すると装着が楽におこなえます。その他の装着手順は、エアスリングと同じように行ってください。

2. エアスリング専用脚ベルト

- エアスリングを使用している方で、心身状況の変化によって立位姿勢が困難になってきたときに、臀部のずり下がりを防止します。



■エアスリングへの取り付け方

1	2	3
 エアスリングに、脚ベルトの大きい輪を通します。	 通した脚ベルトの輪をひろげ、ひろげた輪の中に脚ベルトのもう片方の端を通します。	 通した脚ベルトをひっぱり、しっかりと取り付けます。もう片方も左右均等になるよう同様に付けます。
装着方法		装着は、サポートスリングやトイレットスリングのように片足ずつ浮かせて、脚ベルトを太腿下にくぐらせ内股の間から引き出します。ストラップはアームフックにかけてください。

⑥ 仕様

エアスリング AS-201	適 応 サイズ	Mサイズ	胸回りが 65cm ～ 90cm までの方
		L サイズ	胸回りが 85cm ～ 110cm までの方
	素 材	フチテープ	ナイロン 100%
		メッシュ生地	ポリエステル 100%
		クッション材	ポリエチレン発泡体 100%
エアスリング 専用胸パット	素 材	フチテープ	ナイロン 100%
		表生地	ポリエステル 100%
		クッション材	ポリエチレン発泡体 100%
エアスリング 専用脚ベルト	素 材	フチテープ	ナイロン 100%
		メッシュ生地	ポリエステル 100%
		クッション材	ポリエチレン発泡体 100%
サポートスリング SS-202	適 応 サイズ	Mサイズ	胸回りが 65cm ～ 90cm までの方
		L サイズ	胸回りが 85cm ～ 110cm までの方
	素 材	フチテープ	ナイロン 100%
		メッシュ生地	ポリエステル 100%
		クッション材	ポリエチレン発泡体 100%
トイレットスリング TS-204	素 材	フチテープ	ナイロン 100%
		メッシュ生地	ポリエステル 100%
		クッション材	ポリエチレン発泡体 100%
スムーズホルダー SH-203	素 材	フチテープ	ナイロン 100%
		メッシュ生地	ポリエステル 100%
		クッション材	ポリエチレン発泡体 100%
		滑り止め	塩化ビニル、綿
		芯 材	軟質ポリエチレン

⑦ 日常のお手入れ

- 洗濯は、スリングシートのタグに記載されている絵表示にしたがって行ってください。

- ・エアスリングは、必ずエアクッションを取り外してから洗濯してください。
- ・洗濯機を使用する場合、弱水流で洗濯ネットに入れて、洗濯してください。
- ・液温は 40℃までです。
- ・乾燥は、日陰で平干してください。乾燥機での乾燥はできません。
- ・漂白剤は使用しないでください。
- ・アイロンがけはしないでください。
- ・ドライクリーニングはできません。

⑧ 保管方法

- 直射日光を避けて保管してください。火気は近づけないでください。